# ゴミ新聞

# 色々な機械でゴミ処理

九月二日金曜日に、くりりんセンターに行きました。

くりりんセンターには一日約百九十五トンのごみが運ばれてくるそうです。そのごみをいろいろな機械を使って処理しているそうです。

中央せいぎょ室

いろんなメーターがある!

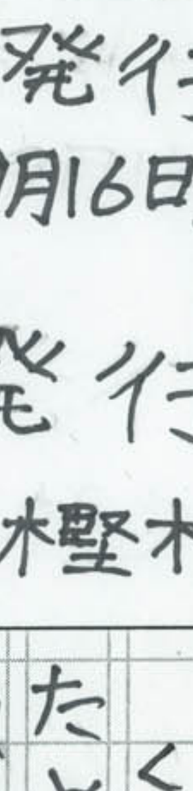
水そう

発電の電力で水そうの電気をつける。

また、ごみの処理にはたくさんの電気がかかるそうです。さらに、そのごみを燃やすためにも電気を動かしてくりりんセンターを動かしている電力会社に送った熱でなく、ごみを燃やすときに発電もしているそうです。

ごみ処理にはたくさんのお金がかかる

くりりんセンターをたてるために約百七十億円かかったそうです。ごみ一キログラムを安全に処理するのに五十八円かかるそうです。



発行日
9月16日金曜日

発行者
樫木洋明

## 3Rとは!!

3Rは、リデュース、リユース、リサイクル。リデュースは、ごみをへらすための工夫。リユースは、一度原料にもどして作り直すこと。このリデュース、リユース、リサイクルの頭文字のRをとって3Rになったそうです。

このしゅしんは3Rのさりせりでんをさりせりでんりろんなもの。

できてリサイクルみたいですごくちきうにやさしい。